

【防衛大学校同窓会】令和4年度代議員会結果報告及び退任のご挨拶

防衛大学校同窓会代議員の皆様におかれましては、日頃より防衛大学校同窓会に対しまして絶大なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、令和4年度代議員会は令和5年2月23日(木・祝日)、会費の低納入率の継続により年度計画に基づき下半期事業の実施要領を変更し完全Web方式により実施させていただきました。

祝日にも係わらず5期から66期までの76名の代議員にWebでご参加いただくとともに、ご出席が叶わなかった145名の代議員に委任状を頂き、「令和3年度同窓会事業報告・同会計決算報告・同会計監査報告」「令和5年度同窓会事業計画・同事業予算」「令和5年度同窓会役員を選出」の3件の議案をご審議頂きました。

この結果、代議員総数の約83%のご賛同を賜り、全ての議案が成立しましたことをご報告致します。

ご参加頂いた代議員の皆様におかれましては、講演会も含め長時間にわたり誠にありがとうございました。

また、今回の代議員会は、実に4年ぶりの「代議員の皆様にご参加」頂いての開催となり、加えて、初めてのWeb会議方式による開催となりましたことから、円滑に実施できるよう万全を期してまいりましたものの至らぬ点多々あったかと存じます。皆様のご理解とご協力に心から御礼申し上げます。

防衛大学校同窓会は、第1期生を中心に昭和36年1月21日に設立され、62年目を迎えています。諸先輩、各期の役員、事務局員、そして期生会や地域支部等に支えられ、約60年にわたり活動してきた伝統ある同窓会です。

私は、この会長であることを光栄に感じつつ運営に携わってまいりました。

この間、防衛大学校同窓会の会員数は、約2万6千名（現役約1万1700名、OB1万4千名、留学生450名）を越え、退官されたOB数も現役自衛官数を越えるなど、同窓会として益々、円熟味を増してきたと実感しております。

一方、令和元年に第1期生会が、令和2年に第2期生会と第4期生会が組織的活動に終止符を打たれました。防衛大学校同窓会も一つの節目の時期を迎えているとも感じております。

会長在任間は未曾有のコロナ禍で同窓会活動に諸制約はありましたが、同窓会活動のメインである「母校の充実・発展」に係る事業は工夫しながら継続できたものと思っております。一方、コロナ感染拡大防止対策等による数年にわたる学生舎生活や教育・訓練への行動制限は、学生たちの価値観等の形成に少なからず影響を及ぼしているものと考えます。それは、会費納入率の大幅な低下という形で顕著に表れており、この傾向は当面継続する

と考えております。

このため、同窓会事務局としては、強い危機感をもって各種の同窓会会費納入促進施策を講じているところであります。

会長としてやり残したことは沢山ありますが、令和5年度は、村川新会長の下、久保学
校長を適切に補佐しつつ、この度ご承認頂きました同窓会事業計画に基づき、防衛大学校
の状況、同窓会の特性を踏まえて、新しい時代の流れに沿うような活動を模索しつつ前進
して頂けるものと確信しております。

改めまして、会長在任間に賜りました各種のご支援・ご協力に心から御礼申し上げます。

代議員会結果を同窓会ホームページに掲載しましたのでご確認頂ければ幸いです。

代議員の皆様と同窓会活動に対します益々のご理解・ご協力を重ねてお願い申し上げ、
代議員会結果の報告と退任のご挨拶とさせていただきます。

令和5年3月吉日

防衛大学校同窓会 会長 岩田 清文